

報 告 書

(2 班)

開催日時	平成25年2月1日(金) 7時00分 ~ 8時30分		
開催場所	矢作町 下矢作コミセン		
出席議員	挨拶 菅野稔 班長		
	司会進行	大坪涼子	
	報告者	佐藤信一	千田勝治
	記録者	鵜浦昌之	大坂 俊 都合欠席
参加人数	13名 市職員1名 日報1人 東海新報社1人		
主な要望 ・ 提言等	<p>1 気仙町今泉の先行地区の着工見通しはいつごろか。</p> <p>2 市役所の再建場所については、防災面も考え、高台の安全な場所をお願いしたい。</p> <p>3 震災で被災した矢作町と高田町を結ぶ詠石橋(あつらいしばし)の再建場所が以前よりだいぶ下流になるようだが、サケふ化場あたりか。</p> <p>4 現在、気仙小学校が解体されているが、あそこに災害公営住宅の計画があったはず。今後の着工見通しはどうなっているのか。また、高台移転の事業は防災集団移転と土地区画整理事業があるが、高田町に土地を所有しながら震災前に市外へ住所を移した人に対し、市役所は今後の土地利用について意向調査しているのか。もっと高台移転などの意向を聞いてほしい。</p> <p>5 矢作橋と廻館橋の間に堤防を造る考えはないか。</p> <p>6 避難道路を4本造るというが、道路幅は決まっているのか。大型トラックが左側に止まっても車が避難するために通行できるような幅なのか。</p> <p>7 メモリアル公園に避難タワーの建設などは考えないのか。2、3あってもいいのではないかと思うがどうか。</p> <p>8 結局は詠石橋がなくなるということか。あれは中学生が一中に通うための橋で、再建されないのか。矢作橋あたりから歩道を整備できないか。自転車通学のために考えられないのか。</p> <p>9 防潮堤の高さ12.5メートルというのは、どこからの高さか。水面からか。TPというのは海拔と考えていいのか。</p> <p>10 矢作橋、中島橋など、各地に「3メートル」「5メートル」といった海拔の表示が必要なのではないか。</p> <p>11 まちづくりの拠点となる市役所庁舎の再建場所はじっくり時間をかけて検討してほしい。公共下水道を整備するためにも、氷上山麓の傾</p>		

	<p>斜地を生かしたまちづくりがいいのではないかと。また、被災した公民館は高台に新築すべきと思うが、建設する際、建物の建設費に対しては補助が出ると聞かすが、用地取得費にも補助してもらえないか。</p> <p>12 議会報告会なので市全体のことを報告すると思うが、矢作地区に関する情報を提供してほしい。前回の報告会でも要望したが、どうなっているのか。何か明るい光がみえる話題提供はないのか。大きな話は新聞等で知らされているので、小さな話題でも地域にとって明るい話題をお願いしたい。</p> <p>13 今泉地区では山を崩さなければ公営住宅が建たない。矢作地区ならいち早くできるのでは。何年も待たなくて建てられるのではないかと。</p> <p>14 老人世帯を考えた公営住宅をお願いしたい。</p> <p>15 J R 大船渡線の B R T バスのターミナルが下矢作地区にできるという話を聞いたが、どうなったのか。</p> <p>16 震災から 2 年が経過しようとしているが、遺跡（石碑のこと？）が流されっぱなしになっている。昨年、市教委がロープをはったり紙をはったりしていたが、今後どうするのか。</p> <p>17 今晚出された意見や要望は今後どのように協議され、住民に戻ってくるのか。</p> <p>18 議場に行く機会がないので、議会だよりを読ませてもらっている。議員の質問に対する市の回答は詳しく書かれているが、このような報告会で出された意見や要望も掲載されているのか。各地で出された質問に対しても議会だよりを通じて回答をお願いしたい。</p> <p>19 一昨年仮設住宅にウッドデッキを作ってきたが、今年も大勢作りに来る。そういうものを今後も作っていいのか。</p> <p>20 風除室がついていない仮設住宅（諏訪地区 33 世帯）がある。市や業者をお願いして一年以上待っているが、いまだについていない。</p> <p>21 新聞に B R T バスの運行時間表が掲載されたが、矢作はどこが駅になるのか。</p> <p>22 B R T バスは矢作にも 70 人乗りが来るのか。矢作発のバスは 20～30 人乗りでいいのでは。小さいバスで既存の駅を利用してほしい。</p>
<p>所 感</p>	<p>菅野 稔 仮設住宅が隣接しているにもかかわらず、参加者が少ないことは案内方法も検討すべきと思う。前回報告会で出された要望等は資料に載せて報告することも検討したい。</p> <p>佐藤信一 あつら石橋や通学路の確保など、地区にあったテーマを主にした報告会にしてほしい等の意見が出されたが、コミセン中心とした意見集約をしながら地域の要望をまとめていく必要があると感じた。</p>

大坪涼子

陸前高田市のまちづくりであるなら、内陸(下矢作)部にも分散した公共の建物を造って欲しいとの意見が聞かれた。今後のまちづくりについて、真剣に考えていると感じた。まちづくり、県立病院やBRTの駅のことなど、市民が関心あることについての説明も必要だと感じた。

鵜浦昌也

地域性もあって気仙川にかかる橋の話題が多く出された。中学生が自転車通学するためにも必要性を強く感じた。また、議会報告会のあり方についても疑問の声が多かったことは反省すべき点だと思う。

千田勝治

議会報告会で高田・今泉地区の土地整理事業の説明がされるよりも、もっと地元(下矢作地区)に関連する報告が欲しいとの意見があり、今後の検討課題として感じた。

陸前高田市議会議長 伊藤明彦 殿

平成25年2月1日

陸前高田市議会議会報告会開催要綱第10条第1項の規定により提出します。

平成24年度第2回議会報告会2班

班長 菅野 稔 (印)